

令和6年9月6日

関係機関等の長 各位

九州大学大学院人間環境学研究院  
都市・建築学部門  
部門長 住吉 大輔

### 教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門は、学部（工学部建築学科）において建築学の広範な専門領域に対する教育を担い、大学院（人間環境学府都市共生デザイン専攻および空間システム専攻）にて建築学をベースとして人間環境学府・研究院が目指す文理融合の研究・教育を実践しています。

近年、個々のエンジニアリングは高度化し、建築学でも専門分化が進行しています。一方、実社会においては、新たなテクノロジーを含む多様な技術を統合・最適化し、社会課題を解決することが求められています。当部門では、それらの統合力の育成を目標とした設計教育を目指し、デザインとエンジニアリングを結びつける「デザインエンジニアリング学研究室」を開設しました。さらに研究内容を社会実装するため、BeCAT（環境をテーマにした建築研究教育センター）を立ち上げ、その運営を通して、いくつものプロジェクトを実現してきました。この度、当部門では「デザインエンジニアリング学研究室」の組織を再編、拡充するために、新しい役割の教員を公募することになりました。

つきましては、本公募についてご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 募集人員 准教授1名
2. 所属 都市・建築学部門 計画環境系講座
3. 人材像 計画系・環境系・構造系といった既存の専門分野を横断する領域の研究・実践や新たなテクノロジーの活用によって建築学の可能性を拓き、それを建築設計や社会実装プロジェクトに反映することに取り組める研究者または実務家。
4. 業務内容
  - ・当部門の実務家教員とともに「デザインエンジニアリング学研究室」およびBeCATの運営において中心的な役割を担い、大学院および学部での研究・教育を担当する。
  - ・大学院および学部において、建築設計演習とそれに付随する授業科目（それぞれの一部）、BeCATが取り組む社会実装プロジェクトを担当する。

（変更の範囲：変更なし）

5. 着任時期 令和7年4月1日以降できるだけ早い時期
6. 勤務形態 常勤（テニュアトラック）  
任期5年間（在任期間中の研究・教育実績によりテニュア（任期なし）への審査を行います。）
7. 応募資格 ① 博士の学位を有すること（取得見込みを含む）、または修士の学位に加えて3年以上の研究・実務業績を有すること。  
② 設計教育における指導ができること  
③ 日本語と英語による研究・教育指導ができること
8. 待遇 (1) 待遇は国立大学法人九州大学就業規則・国立大学法人九州大学職員給与規程等の本学の規程によります。給与は年棒制になります。なお、年棒額は本学の関係規程に基づき学歴・経験・職歴等を考慮して決定されます。  
勤務時間：同意に基づき、専門業務型裁量労働制を適用し、1日7時間45分働いたものとみなします。  
休日：原則、土・日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）  
（休日勤務が生じる場合があります。）  
加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金  
就業場所：大学院人間環境学研究院（福岡市西区元岡744）  
（変更の範囲：変更なし）  
受動禁煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙  
(2) 待遇に関する問い合わせ先  
九州大学人文社会科学系総務課人事係 jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp  
(3) 参考情報 九州大学規則集：  
[https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf\\_list/2](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf_list/2)
10. 選考方針 選考においては、応募資格に加えて下記の事項を勘案します。  
① 設計教育や社会実装プロジェクトの実施・運営について実績を有すること  
② 優れた研究・実務の業績と社会的評価を有すること  
③ 専門分野以外にも十分な理解と関心を有し、多様な研究者・実務家教員と協働して、新領域の教育研究活動に意欲的に取り組むことが期待できること  
④ 研究教育に加えて、産学連携活動、国際交流活動にも積極的であること
11. 提出書類 ① 履歴書（書式自由）  
住所・電話番号・メールアドレス・写真を含む  
② 業績書（書式自由、A4用紙）  
査読付き論文、国際会議発表論文、著書、総説、作品、特許、受賞、学協会等の社会活動、教育経験など  
③ 主要な研究・実務業績の概要（書式自由、A4用紙1ページ以内）  
業績書の査読付き論文、作品などから主要なものを3件程度  
④ 上記③主要な業績のPDFデータ  
⑤ これまでの教育研究活動（設計教育やプロジェクト運営を含む）の実績と将

来の抱負（書式自由、A4用紙2ページ以内）

研究、教育、実務、社会活動について、項目別にこれまでの実績と将来の抱負を記載すること。また、いずれかの項目に関連して、他者と協力して各種プロジェクト（補助金事業や共同設計など）を運営した経験があれば記載すること。

⑥ 助成金等、外部資金の獲得実績（書式自由、A4用紙）

研究課題、年度、金額、助成団体を明記したもの（代表・分担の別を明記）

⑦ 本人に関する意見を聞くことのできる方2名の連絡先

氏名、所属、職、メールアドレス、電話番号を記述したもの

12. 応募費用 応募者が選考を受けるために必要とした費用は、全て応募者の負担とします。

13. 締 切 令和6年10月15日（火）必着

14. 選考方法 応募書類による1次審査、および面接による2次審査

15. 送付先 本公募は、応募書類をデータ（PDFファイル）にて提出いただきます。

・応募される方は、以下のメールアドレスに9月30日（月）までにご連絡下さい。こちらからデータアップロード先URLをメールにてお送りします。

・応募書類受け取り後、3日以内に受信確認のメールを送ります。

受信確認が届かない場合は、お手数ですが窓口にお問い合わせください。

連絡先メールアドレス：koubo-2024@arch.kyushu-u.ac.jp

（九州大学大学院都市・建築学部門 公募窓口）

16. その他 提出書類に含まれる個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

17. 問合せ先 九州大学大学院都市・建築学部門 公募窓口

E-mail：koubo-2024@arch.kyushu-u.ac.jp

18. 備 考 ① 都市・建築学部門の詳細は、<http://www.arch.kyushu-u.ac.jp/> をご参照ください。

② 「BeCAT / Built Environment Center with Art & Technology」は、環境をテーマにした建築研究教育センターです。活動内容については、<https://becat.kyushu-u.ac.jp/> をご参照ください。

③九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行っています（男女共同参画推進室<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp> 参照）。

④九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

⑤九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

選考条件等の詳細については九州大学男女共同参画推進室ホームページ（<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>）をご参照下さい。

⑥過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必

ず記入願います。

虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

以上